



令和8年度 横地小学校



学校アンケート（前期）報告



前期アンケートから見る横地っ子

日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をくださり、ありがとうございます。過日実施いたしました「学校評価アンケート（児童・保護者）」の結果がまとまりましたので、御報告いたします。皆様からいただいた貴重な御意見は、今後のより良い学校づくりのための重要な指針として活用させていただきます。

単位：％

	アンケート項目	児童	保護者
		7月	7月
1	学校が楽しい。	96.2	94.9
2	みんなで何かをするのは楽しい。	98.1	93.6
3	授業に主体的に取り組んでいる。	95.2	
4	授業がよくわかる。	93.3	88.5
5	学校に信頼することのできる先生がいる。	97.1	97.4
6	地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることがある。	100	
7	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	97.1	
8	目標に向かってやり抜くことができる。	89.3	92.3
9	自分にはよいところがある。	95.1	93.6
10	友達のよいところを見つけている。	93.2	93.6

（1～7は、菊川市で統一された質問項目）

児童アンケートでは、ほとんどの項目で、目標としている90%を上回る結果となりました。多くの子供たちが、学校での授業や活動を楽しみ、学年が1つ上がっていろいろなことに前向きにチャレンジしていることが分かりました。種目の見直しを図った運動会では、自分の得意を伸ばすことに加えて、苦手なことにも挑戦する姿、そんな自分や友達のがんばりやよさを認める姿が見られました。なかよし班活動や授業づくりにおいても、目標を達成することを目指すだけでなく、仲間と認め合い、助け合うことで自分も友達も一緒に伸びていこうとする気持ちが育っています。さらに、横地っ子検定や単元テストでは、見通しをもち学習の計画を立てて課題に向かう姿が、高学年を中心に見られるようになっており、自分の力を自ら高めていく本気の姿だと感じています。

保護者アンケートでも、多くの項目で肯定的な評価をしていただきました。特に、横地小に信頼を寄せてくださっている回答が多く、「手厚いサポートがあり、安心して学校に通えていると感じています」といった温かい感想もいただきました。

一方で、昨年度に引き続いて、「授業がよく分かる」「目標に向かってやり抜く」の項目では、児童・保護者ともに、他の項目と比較して、肯定的な評価が下がる傾向にあります。今後は、個別最適な学習や、ICTを活用した分かりやすい授業づくりをさらに工夫し、すべての子供たちが「わかった!」「できた!」と実感できるよう、教職員一同努めていきます。また、これまで以上に地域と繋がり、子供たちが様々な体験や経験を積むことで得られる力を大切に、横地小だからこそできる教育を推進していきます。



「学校が楽しい」横地っ子の声（アンケートより） ※一部抜粋



一部には、「友達に嫌なことを言われる」「朝起きるのが面倒」などの理由から、学校が楽しくないと感じる子どもいます。どの子にとっても学校が安心して通える心地よい場所になるよう、今後も子供同士の人間関係を注視し、地域や家庭とのさらなる連携を目指していきます。

家庭や保護者に関する項目



単位：％

	アンケート項目	保護者（7月）
1	横地小は家庭に学校の様子を伝えている。	83.3
2	家族で毎朝「おはよう」の挨拶をしている。	96.2
3	子供は毎日家庭学習に取り組んでいる。	97.4
4	子供の家庭学習を見届けている。	97.8
5	子供は、家庭でタブレットのきまり（学習のこと以外には使用しない）を守っている。	91.0
6	子供は家庭でほかほか言葉を使っている。	79.5
7	保護者も、優しい言葉遣いをしている。	82.0
8	家庭では、早寝・早起き・朝ごはんを大切にしている。	96.2

「家族で毎朝挨拶をする」「早寝・早起き・朝ごはんを大切にしている」という項目では、多くの御家庭で肯定的な回答となりました。基本的な生活リズムが整っていることが、子供たちの学校での活力に繋がっています。「毎日家庭学習に取り組んでいる」「タブレットのきまりを守っている」の項目でも高い数値となっており、家庭学習でのタブレット活用が順調に進んでいることが分かりました。今後は、学校で柱としている「認め・助け合う」力を、家庭生活の中でもより意識的に広げていけるよう、ほかほか言葉（態度）の波及に力を入れ、学校からも働きかけを継続していきます。

横地小学校は、これからも地域という大きな「庭」で子供たちが本気でチャレンジし、笑顔があふれる学校を目指していきます。さらに、それらの取組の発信を継続し、学校についての理解を深めていただけるよう努力していきます。